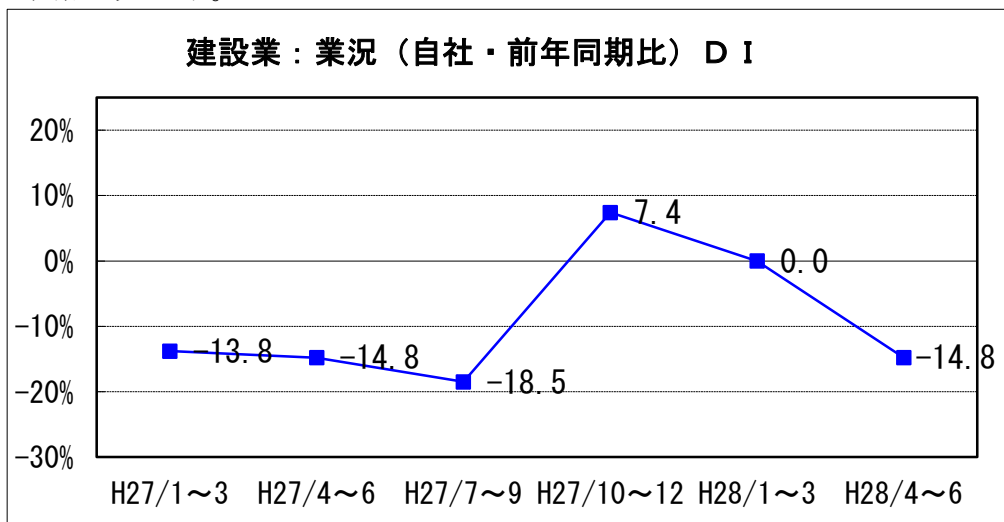


3. 建設業の動向

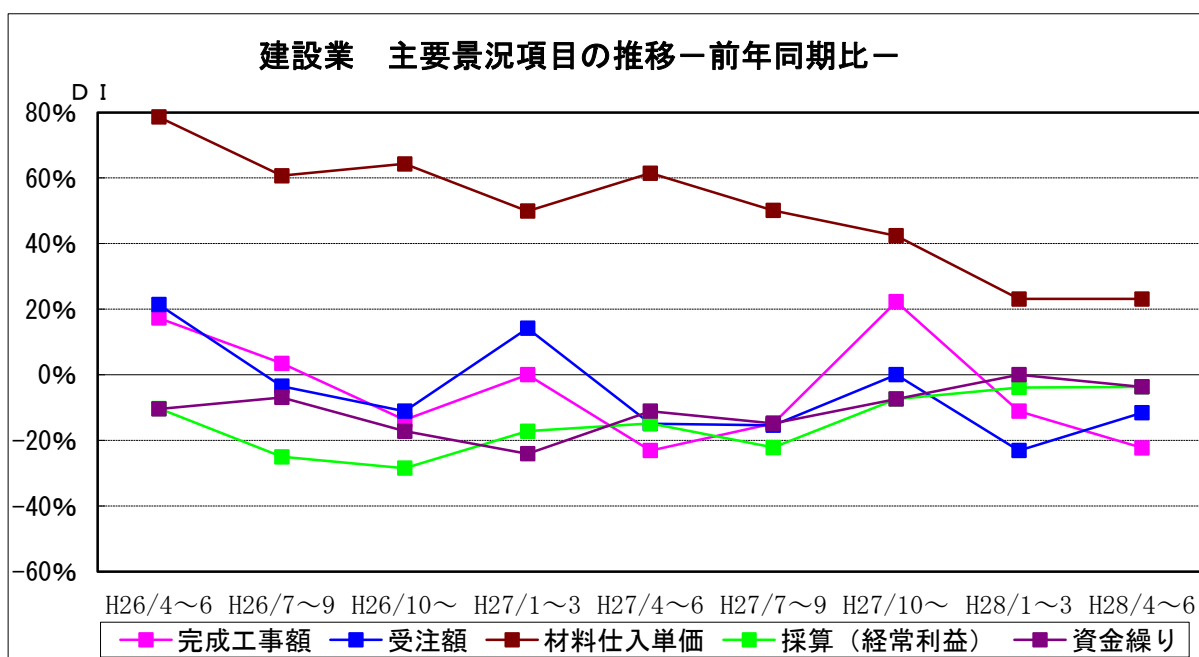
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲14.8。前期の0.0から▲14.8ポイント下落した。来期見通しは、▲14.8と下落の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

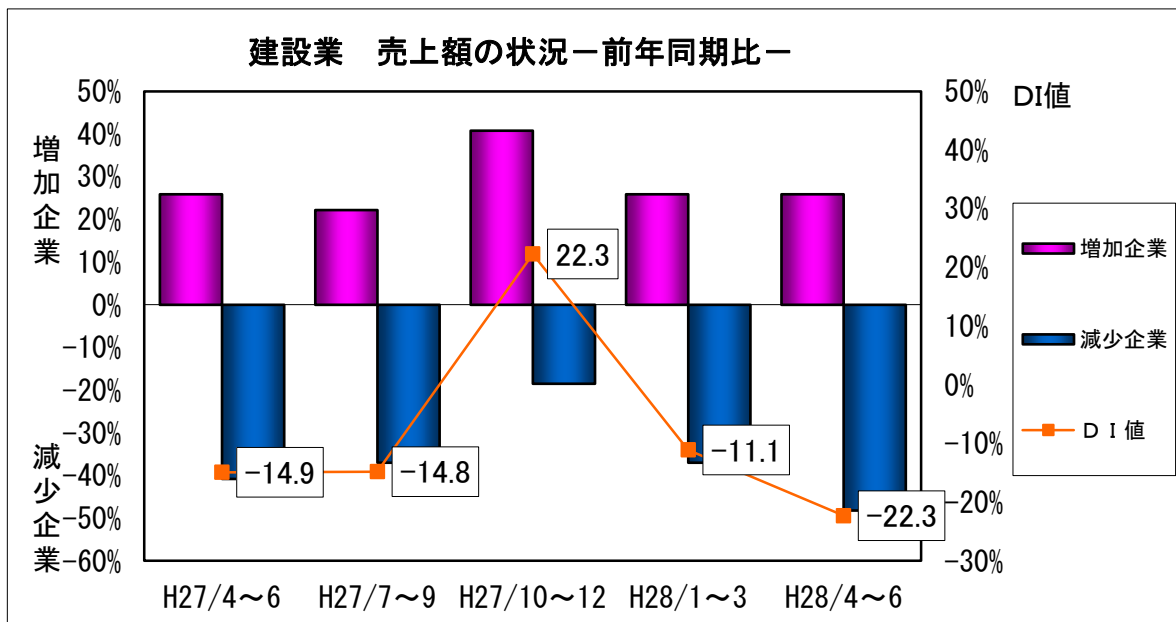
	前々期 (27年10月~12月)	前期(A) (28年1月~3月)	今期(B) (28年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	22.3	▲11.1	▲22.3	▲11.2	▲29.6
受注額	0.0	▲23.1	▲11.6	11.5	▲19.3
材料仕入単価	42.4	23.1	23.1	0.0	23.1
採算(経常利益)	▲7.4	▲3.9	▲3.7	0.2	▲18.5
資金繰り	▲7.4	0.0	▲3.7	▲3.7	▲14.8



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

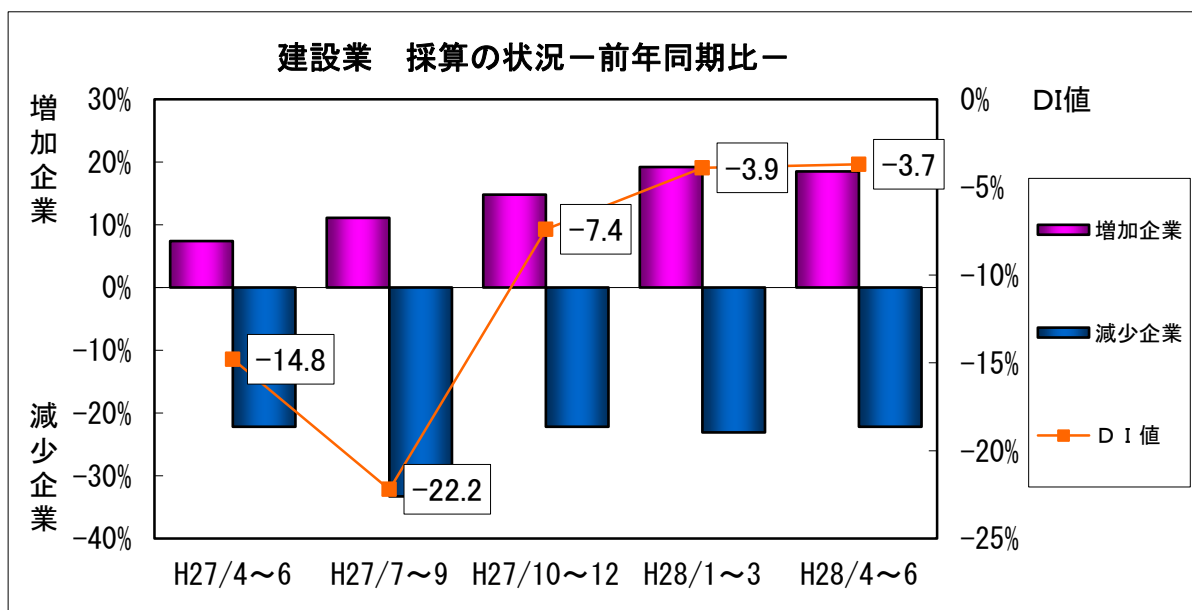
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は▲22.3。前期の▲11.1 から▲11.2 ポイントの下落となっている。来期見通しは▲29.6 と下落の見込み。



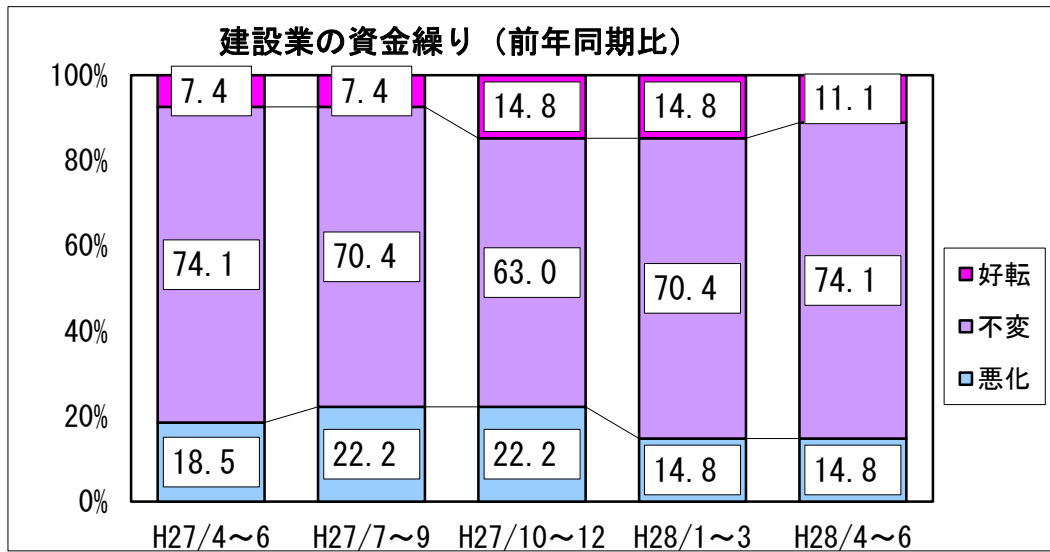
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、▲3.7。前期の▲3.9 から 0.2 ポイント上昇した。来期見通しは、▲18.5 と下落する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は▲3.7。前期の0.0から3.7ポイント下落した。来期見通しは、▲14.8と下落の見込み。

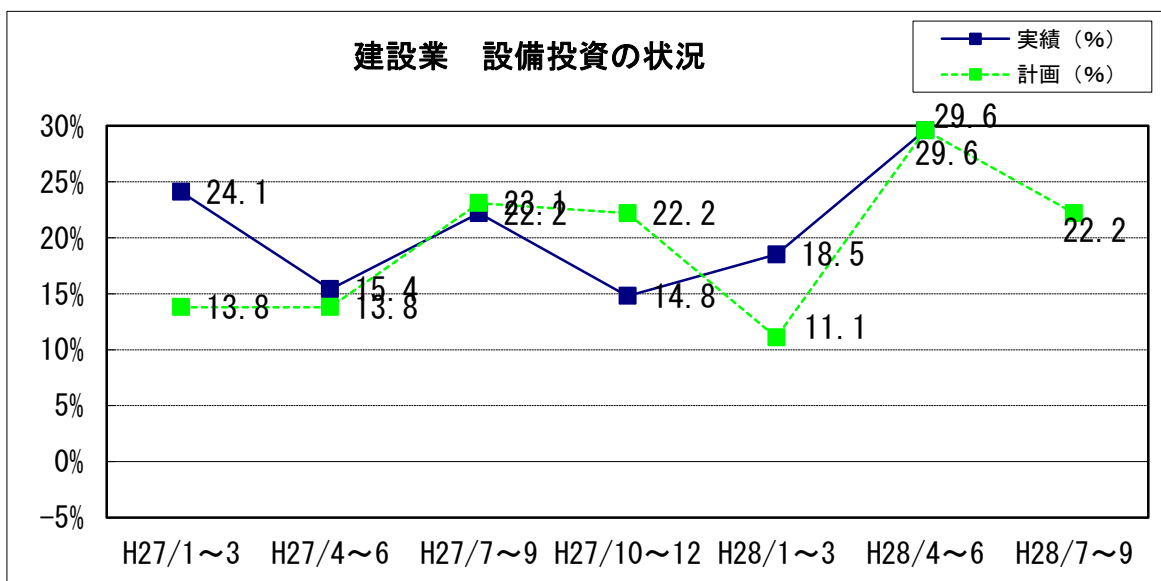


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	5	0	1	2	2	0	1	0	0	22
前期実施 (%)	18.5	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	81.5
今期実施 (実数)	8	1	1	3	3	1	0	0	1	19
今期実施 (%)	29.6	12.5	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	0.0	12.5	70.4
来期計画 (実数)	6	0	0	1	4	1	1	0	1	21
来期計画 (%)	22.2	0.0	0.0	16.7	66.7	16.7	16.7	0.0	16.7	77.8

今期設備投資を実施した企業は8社（29.6%）。前期（平成28年1~3月期）の実施企業5社（18.5%）から増加。来期は6社（22.2%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「従業員の確保難」 (前期 28.6%→今期 37.5%)
- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 42.9%→今期 33.3%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 23.8%→今期 33.3%)
- ・ 「熟練技術者の確保」 (前期 28.6%→今期 29.2%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 38.2%→今期 29.2%)

となっている。

